

**NEWS RELEASE**

平成 20 年 8 月 28 日

**電通、環境配慮型イベント実現のための『DENTSU グリーンイベントガイド』を作成**

株式会社電通は、電通グループ全体の環境問題への取り組みを強力に推進するため、「環境戦略会議」を社内に設置しているが、その施策第二弾として、イベント業務における環境マネジメント強化のチェックポイントを示す『DENTSU グリーンイベントガイド』を作成した。

昨今、イベント実施に際しては、環境への配慮を意識したマネジメントが求められている。電通および電通グループでは既に ISO14001 の基準に沿って「イベント・展示会エコ・ガイドラン」を定めているが、この度、環境配慮の視点を一層強化した環境マネジメントの手引きが必要と考え、各種イベントの企画・実施運営から終了後の環境負荷検証に至るまでの具体的なフェーズに環境配慮のチェックポイントを示したトータルな環境マネージメント・ガイド『DENTSU グリーンイベントガイド』を作成した。

本ガイドは環境配慮型イベント（グリーンイベント）への取り組み方を示すと共に、環境配慮のポイントとして、イベント実施における様々な留意点がわかり易く記述されている。環境負荷削減の一手法としての「カーボンオフセット」への取り組みを盛り込むなど、時代の要請に配慮して、イベントそのものを「低炭素社会の実現」など持続可能な社会を目指していく視点で捉えることに注力した内容となっている。

今後電通グループはクライアント企業に対し、本ガイドに沿って積極的に環境配慮型イベント（グリーンイベント）を提案していく。

## &lt; 『DENTSU グリーンイベントガイド』の特徴 &gt;

**環境に配慮するグリーンイベントの指針を3つの視点から提示**

- ①様々な環境問題の中でも現在最も注目されている「低炭素社会」への移行のための「CO2 排出量削減」を中心に、イベント実施時の環境配慮の方法を具体的に示している。
- ②スタートから全てに取り組むのではなく、環境配慮の視点で取り組み易いことから始められるアクションプログラムを示している。
- ③イベントの企画から実施に至るプロセスで、PDCA（Plan, Do, Check, Action）の手順と環境配慮のポイントを示している。

当社で扱った大型スポーツイベントや国際コンベンションでのグリーンイベント実施のノウハウを活用し、「企画～実施」「運営～事後評価」のすべてのフェーズに環境配慮を導入した実践型のイベントマネージメント・ガイドとなっており、イベントにおける環境配慮上の留意点を広範かつ具体的に記述している。本ガイドを活用することで、企画段階から多面的な環境配慮対応が容易となる。また、「一言コラム」を多用する事により、グリーンイベントに対する考え方を判りやすく解説している。

